



公正取引委員会

Japan Fair Trade Commission

公正取引委員会予算監視・効率化チームの  
上半期(4～9月)活動状況について

平成22年11月16日

公正取引委員会

## □ チームリーダーによる上期取組総評

- 予算と業務の計画的な執行に重点を置いて、予算執行計画に基づいた各種取組を行い、予算の効率的な執行のみならず、業務の計画的遂行、事業の見直しに一定の効果을上げていているところ。  
一部の業務につき、計画に対する執行の遅れがみられることから、下期においては、計画の進捗管理により注力する。

## □ 外部有識者による上期取組コメント

- 重要な調達審査と行政事業レビューの結果、業務の適切な計画・実施が認められる。廃止又は抜本的改善とした行政事業に関する平成23年度概算要求への適切な反映が認められる。(小西彦衛(小西彦衛公認会計士事務所代表 公認会計士))
- 行政事業レビューについては、一定の成果はあがった。来年度以降は、更に厳しい審議が必要で、案件を絞った集中審議も必要。(田中辰雄(慶應義塾大学経済学部准教授))
- 公正取引委員会が外部に働きかける事業、特にPR等については、どのような層にどのような情報を届けようとするのか、方針が必ずしも定まっておらず、事業の位置付けを不明確にしている。(田辺国昭(東京大学公共政策大学院院長))



## 公正取引委員会予算監視・効率化チーム

チームリーダー	事務総長	
チーム事務局長	官房総括審議官	
チームメンバー	官房総務課長	
	官房総務課会計室長	
	官房総務課企画官	
	官房人事課長	
	経済取引局総務課長	
	経済取引局取引部取引企画課長	
	審査局管理企画課長	
外部有識者	小西彦衛公認会計士事務所代表	小西 彦衛
	慶応義塾大学経済学部准教授	田中 辰雄
	東京大学公共政策大学院院長	田辺 国昭

(五十音順)

## □平成22年度公正取引委員会予算執行計画

➤ 策定日 平成22年4月15日

➤ 公表日 平成22年4月22日

URL : <http://www.jftc.go.jp/info/kanshi/keikaku.pdf>

## □予算監視・効率化チーム会合の開催状況

➤ 第1回会合(平成22年4月15日)

- ・ 平成22年度予算執行計画の策定について
- ・ 行政事業レビュー行動計画について

➤ 第2回会合(平成22年6月14日)

- ・ 重要な調達の前審査について
- ・ 行政事業レビューについて

➤ 第3回会合(平成22年9月16日)

- ・ 行政事業レビューの平成23年度概算要求への反映結果について
- ・ 第1四半期の取組に対する自己評価について



## □ 計画立案対象経費

- 職員旅費，外国旅費，庁費及び経済実態等調査費

## □ 進捗管理の上期実施状況

- 進捗管理：

第1四半期終了時点で担当部署からの一斉ヒアリングを行うなどにより進捗管理を実施。

- 進捗状況：

外国旅費，庁費はおおむね計画どおりに執行。

一部の業務について，計画に対する執行の遅れがみられたことから，職員旅費及び経済実態等調査費は計画に比べ執行が低調。

※ 上期進捗実績表は別添参照

## □ 実施状況の開示日

第1四半期：8月26日 第2四半期：10月27日

## □ 公正取引委員会契約監視委員会に審査を委任

## □ 事前審査対象の範囲

- 公正取引委員会が行う調達のうち、予定価格が1000万円を超えるもの

## □ 事前審査の上期取組状況（契約監視委員会開催：2回）

- 上期は9件を対象に審査を実施（うち3件は執行に緊急を要するものであったため事後報告）

⇒うち1件 随意契約とされている調達方法について再検討することとされた

⇒その他8件 適正との判断



## □国民の声の受付

- ホームページに「予算執行・事業に関する御意見箱」を設け、トップページにて周知  
URL : <https://www.jftc.go.jp/yosan/index.html>
- 上期は意見提出なし
- 今後も引き続き周知

## □職員参画向上の取組

- 職員の声を募集するための専用メールアドレスを設け、定期的に周知
- 「予算執行の効率化」について、新任管理職や新任予算執行担当者等に対して研修

□ 行政事業レビュー対象の3事業中，1事業を廃止，1事業を抜本的改善

□ 行政事業レビューの平成23年度予算要求反映額

➤ 平成22年度予算額 50百万円(レビュー対象事業)

➡ 平成23年度要求額 33百万円

( ▲17百万円の減額 )

URL : <http://www.jftc.go.jp/info/review-chosa.pdf>



- 「予算執行の情報開示充実に関する指針(平成22年3月31日 内閣官房国家戦略室)」に盛り込まれた事項にかかる開示状況については、以下の通り。

指針事項	開示の対応状況
1. 予算執行情報開示に関する一元的なアクセスポイントの創設	<a href="http://www.jftc.go.jp/info/johokaiji.html">http://www.jftc.go.jp/info/johokaiji.html</a>
2. 予算執行状況の継続的な開示	<p>予算執行計画における支出負担行為の進捗状況並びに項別予算、庁費及び旅費の月別の支出状況(四半期ごとに実施状況を開示)</p> <p>第1四半期(4~6月)について開示(平成22年8月26日)</p> <p>第2四半期(7~9月)について開示(平成22年10月27日)</p>
3. 予算執行に関する意思決定の情報開示	<p>(1) 公共調達に関する情報開示 物品役務等の競争入札による契約事案, 物品役務等の随意契約による契約事案について随時開示 (公共工事の競争入札又は随意契約における契約事案は共に該当なし) 競争性のない随意契約に係る契約情報について随時開示</p> <p>(2) 公共事業等に関する情報開示 該当なし</p> <p>(3) 補助金に関する情報開示 該当なし</p>
4. 予算の支出目的に着目した情報開示	<p>(1) 委託調査費 四半期ごとに支出状況を開示 第1四半期(4~6月)について開示(平成22年8月26日) 第2四半期(7~9月)について開示(平成22年10月27日)</p> <p>(2) タクシー代 四半期ごとに支出状況を開示 第1四半期(4~6月)について開示(平成22年8月26日) 第2四半期(7~9月)について開示(平成22年10月27日)</p>

## □ 予算執行計画を含む、予算監視・効率化の取組全体の自己評価

- 行政事業レビューにおいては、一定の事業見直しの成果を上げることができ、予算を大胆に見直す機会となった。その成果を平成23年度概算要求に反映したところ。  
支出負担行為に関する計画については、一部の業務について、計画に対する執行の遅れがみられたことから、引き続き計画の進捗管理に努める。

## □ 開示の対応状況

- 予算執行計画に基づき、適時・適切に情報開示を行っているところ。